

学校の新しい生活様式 ～広中央中学校版（生徒用）～【感染レベル1】

令和3年2月22日

1 登校前（家庭）

- 朝、各家庭で検温し、健康観察カードに記入し、保護者の印をもらい学校に持参する。
- 発熱等の風邪の症状がある場合、登校しない（保護者に学校へ連絡してもらう）。

2 登（下）校時

- マスクを着用して登下校する。ただし、屋外で人と十分な距離（できるだけ2m（最低1m））が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクを外してよい。マスクを外した場合は会話を控える。
- 密集、密接を避ける。
- バスを利用する生徒は、マスクを着用し、可能な範囲で間隔を空けて座り、会話は控える。降車後は顔をできるだけ触らない。

3 学校到着時

- 朝の会で、検温結果及び健康状態を確認してもらう。
- 教室にいったんカバンを置き、手洗いを行う。その後、授業道具等の準備を行う。検温やマスクを忘れた場合は、教室で静かに待機し、学年の先生の指示を受ける。

4 授業

- マスクを着用する。ただし、体育では着用しなくてよい。
- 窓を開ける。エアコン（冷房、暖房）を使用する際には、常時、対面する4窓（またはドアでも可）を10cm程度開けておき、休憩時には全開する。
- できるだけ個人の教材教具を使用し、生徒同士での貸し借りをしない。
- 器具や用具を共用で使用した場合は、使用前後に手洗いをする。

5 給食

- 配膳係は、まず石けんで手を丁寧に洗ってからデリバリー給食を取りに行く。
- 手洗いを済ませた後、弁当の準備をする。
- マスクは、はずして袋（各自が準備）に入れる。教室のゴミ箱には捨てない。
- 昼食中は飛沫を飛ばさないように会話を控え、机を向い合せにしない。
- 食事後、手洗いを済ませてからマスクを着用する。

6 休憩時間

- 教室の窓は全開にして換気をする。（保体委員）
- 身体的距離（できるだけ2m（最低1m））が十分とれる場合は、マスクを外してもよい。ただし、

会話をする場合はマスクを着用する。また、お互いの体が接触する遊びは絶対にしない。

7 図書室

- 図書室の利用の前には必ず手洗いをする。

8 掃除

- 換気のよい状況でマスクを着用した上で行う。掃除後は必ず石けんを使って手洗いをする。

9 部活動

- 可能な限り感染症対策を行った上で通常の活動を行う。
- 当面の間、朝練習はしない。
- 部活動終了後、活動場所や使用した用具等は、水拭きをする。
- 更衣室の利用については、短時間の利用とし一斉に利用することは避ける。

10 消毒

- 机と椅子は、清掃の時間に生徒が水拭きする。必要に応じて、生徒が家庭用洗剤を用いて拭き掃除を行う。
- トイレや洗面所は、生徒が家庭用洗剤を用いて通常の清掃をする。
- 大勢がよく手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、清掃の時間に、生徒が家庭用洗剤を用いた拭き掃除を行う。

11 その他

- ハンカチ（タオル）、水筒（量を多めに）を持参する。学校で水道水を補給してもよい。（冷水機は当面の間、使用しない。）
- 健康や心のことで悩みや不安なことがあれば、相談しやすい先生のところに行き、相談する。